

# 第6回 左京フォーラム

## 日本の21世紀の新たな挑戦と信頼への道 -世界から見た憲法九条-

日時 3月5日(土) 14:00-17:00

会場 京都大学文学部新棟 第3講義室(2F)

参加費: 無料(ただし有志の  
カンパを募っています)

### 講演 エマニュエル・パストリッチさん

慶熙大学(韓国) 国際大学院教授、アジアインスティテュート所長

講演要旨: 領土問題をめぐる中国と日本の間の緊張の高まりは、韓国との慰安婦などの歴史問題をめぐる論争と組み合わせ、日本が隣国から軍事的にも政治的にも攻撃的だと思われる政治的な環境を作り出している。この傾向は、最近核実験を行った北朝鮮や、中国との対立に備えています。ますます保守反動化している米軍と相まっている。こうした不信と競争のムードは、北東アジアに国が関与する大規模な軍備競争を呼び起こすだけでなく、おそらく東南アジアをも巻き込むかもしれない。日本の安全保障と防衛政策は、冷戦に基づく抑止と封じ込めという想像力に欠ける時代遅れの発想ではなく、競争ではなく協力を促す透明な方法で従事しなければならない。日本がこうした転換を行うことができれば、追従者ではなく、リーダーの役割を果たすことができる。自衛隊の役割とは何か。緑の革命、気候変動の緩和と環境適応、対気候変動 RIMPAC—21世紀の真の脅威への挑戦で世界の信頼を得ることだ。



エール大学(学士)、  
東京大学(修士)、ハー  
バード大学(博士)、  
岩波「世界」2015年  
12月号に論文「真の  
安全保障上の脅威と  
は何か 平和憲法の  
現代性と気候変動へ  
の対応」

### 主催「戦争をさせない左京1000人委員会」(2015年7月30日結成)

2015年の戦争法案に危機を感じて、地元に住み暮らす人々として結成しました。危機感をアピールするために毎月19日のデモ行進(百万遍スタート)と「左京フォーラム」を開催しています。左京区に住む人・ゆかりのある人、参加大歓迎の会です。

京都市左京区田中里ノ前21石川ビル305号NPO法人市民環境研究所内

TEL 075-711-4832 <http://www13.plala.or.jp/npo-pie/sakyo1000/index-1000.html>

協賛: 東アジア青年交流プロジェクト